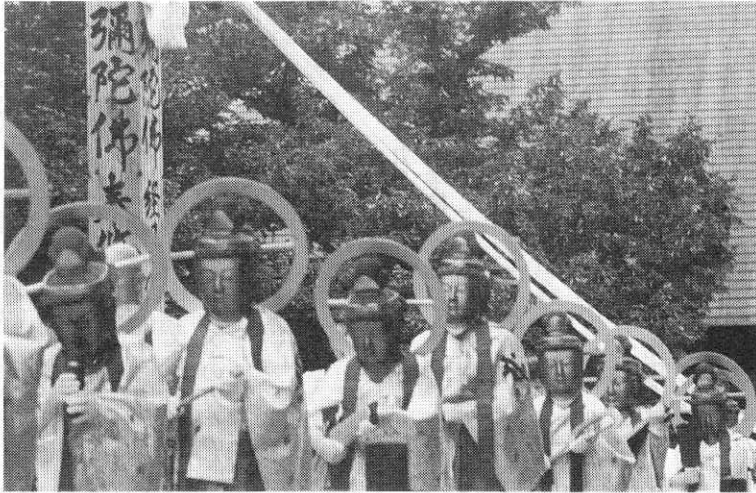




九品仏のおめんかぶり
H5年8月16日

九品仏小学校同窓会だより

奥沢神社秋まつりの小供みこしの
お手伝いをしました



No.7
6.5.21
発行

世田谷区奥沢八十二―一
世田谷区立九品仏小学校同窓会
TEL 〇三 三七〇三 〇四五八
発行人 会長 富田 浩 司

H. 6. 4現在
同窓会員総数
4527名

同窓会活動に

一層のご協力を

会長 富田 浩司

地味ながら着実に歩み続けているわが同窓会は、地域の公立学校の同窓会としては、独自の活動実態を持てる様になりつつあり、ひとえに会員の方々の気持のつながりと感謝にたえません。今後の発展・充実の為に若い期の常任幹事にも、昨年の総会で加わってもらいました。継続性に展望が開けたこと、全体で盛り上げる気運が生れ、うれしい限りです。これからは、単に親睦会だけに終始せず、地域での卒業生のつながりや応援を得て、私達を育ててくれた九品仏の街にも、ささやかな恩返しをしたいものです。この街の子供たちを含め、全ての方々と心の連帯を深める自発的な行動の触媒の役目を、同窓会、卒業生が果せればと願っています。小さくともキラリと光る、内容と質の高い同窓会を目指して今後共にご協力お願い致します。

● 年度総会のお知らせ

平成六年度総会を左記にて開催します。
会費の納入等、日頃からの同窓会へのご協力ありがとうございます。より多くの方々のご出席をお待ちしています。

記

日時 六月十九日(日)午後一時～

場所 九品仏小学校

尚、四十一期生の皆さんは、卒業アルバム
の配布があります。

● 母校の近況

同窓会担当教諭 樋田 典子

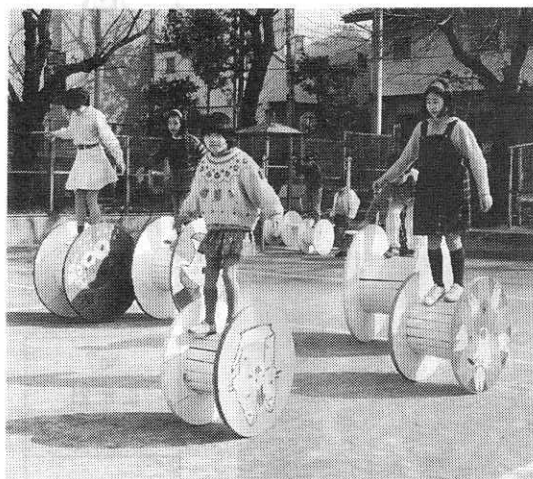
山崎 篤子

平成五年度は、特別室の冷暖房、各教室の
FF暖房、給食室の改修が行われました。
調理室にはオーブンも入り、献立のレパ
トリも広がり、子供には好評です。又、ラ
ンチルームでは可愛い陶器の食器が人気で、
他学年との交流も図られています。校庭では
『コロリン』の愛称の丸太乗りがあります。
工事の際の電線ケーブルの木枠を子供達の体

力作りにと工事の方が下さったもので、六年
生が可愛い絵を描いてくれました。

一方、いま学校では地域とのふれあいやり
サイクル活動にも取組んでいます。PTAで
は老人ホームのボランティア活動や、月一度
古紙回収を続けています。又、子供達もアル
ミ缶を集め、収益金を老人福祉活動に贈った
り、グリーンマーク集めで、緑の多い学校に
しようと努めています。

なお、夜間に週一度、在日外国人の日本語
教室に利用して頂いたり、体育館も、フォ
クダンス、バレーボール、新体操、杖道等の
スポーツのために開放し、地域との関わりを
深めつつあります。



通信欄

○十二期生 樋田 正宏

平成七年が卒業三十周年にあたるので、
今年あたり同窓会の開催を希望します。

○十七期生 野村 幸子(旧姓山岸)

同窓会だよりで母校の近況を拝見して、
とてもなつかしくなりました。私は今だ
に六年生の時の親友が一番何でも話せる
友人です。又、次の会報を楽しみにして
います。

○二十三期生 石浜 幸次郎

同窓会または一組のクラス会を行なう機
会がありましたら、よろしく願いた
します。

○三十一期生 山田 裕子

現在、就職活動中で企業を見てまわると
同時に自分探しをしています。小学校時
代は何にならなかったんだっけと同窓会
だよりを見て、ふと懐かしくなりまし
た。あの頃の気持ちは実は本当に大切な
ものです。

クラス会だより

一期生の同期会

一期 青沼 幸子・石原 順子

久しぶりの一期生の同期会は、昨年10月24日、自由ヶ丘で開きました。林一郎先生、足立(旧姓宮崎)恵子先生、それに保健養護の田辺トメ先生においで頂いて、総勢で33名、地方からの上京の仲間の多く、いつもながら和気あいあい、近況を報告しながら、歓談は尽きぬものがありました。

特に卒業以来、40年ぶりの田辺先生にお会い出来、そのお元気なご様子に、皆うれしく懐かしく、50代に入った私達もあやかりたいと思う程でした。

全校同窓会の発足準備の頃から続いている同期会ですが、九品仏小学校の歴史と共に、私達自身の発展、充実にも努めたいと思いましたが、よい仲間にも恵まれた私達が、四千五百名を超す後輩の方々の、より良い先輩になれればと、心から願っております。

この場を借りて、同窓会全体に心からの応援を下さっている一期生の方々に、お礼の気持ちを伝えたいと思います。

又、近々の同期会に、より多くの仲間達と会えるのを楽しみにしています。

四期生のクラス会の報告

四期 大石 萬喜夫

平成5年3月20日、4期(昭和32年3月卒業)、旧6年2組クラス会を、平間寿一先生を迎えて、自由ヶ丘の寿司屋「磯勢」で開催いたしました。

3年前、誰ともなくクラス会をとの声が上がり、平成3年3月21日に自由ヶ丘「金田」に集まりスタートしました。

今回は第3回目にあたり、18名が参加しました。遠くは秋田から銘酒を差し入れてくれた者もあり、今回も盛況に幕を閉じました。



女性は一通り子育てを終えた人が多く、男性に比べ、安定感がありましたか？

3回目ともなると、子供や会社の話にも話題が及び、年をとっても友達でいられるのは、物が不足していた時は心が一つになって、一心同体、皆、家族のようなクラスを形成していたことが実感されました。

今年のクラス会は、皆の都合を聞いて開催する予定にしています。

三十二年振りのクラス会

六期生 山本 一巳

昨年九月四日、第六期(昭和三十四年)一組のクラス会を三十二年振りに開いた。薄らぐ五十五名の消息を手繰り、二十五名の所在を確認した。当日は十六名が集い、大いに盛り上がった。三十二年の歳月は、行き会っても分からぬ程に、立派なおジンとオバンに育っていた。それでも当時の面影そのまもの、不思議の国から駆け付けて来たような人もいた。恩師はすでにご逝去され、お目にかかることは叶わなかったが、教え子の邂逅を彼岸の世界からご覧になって、共に喜んで下さっていることと独り思いを巡らせてみた。盛り上がったクラス会はその後、深い帳(とばり)に包まれた自由ヶ丘で四次会にまで及んだのである。



十一期二組のクラス会の報告

十一期 石塚 光子（旧姓持木）

中村良子先生を囲んで一次会は十五名、二次会は二十一名が集まり、小学校時代の昔話に大いに盛り上がりました。

二十四年ぶりに会ってすぐには誰だかわからない人もいましたが、話し始めるともう小学校時代へTIME・SLIP……君、ちゃんの世界に入って楽しい半日を過ごすことができました。ただ、中村先生お一人は、

教えて頂いた頃とはお変わりなくお若いのにみんなビックリしました。（先生は三次会まで出席して下さったんです。）

このクラス会をきっかけに今年は同期会をする事になり、他のクラスの友達にも会えそうなのでとても楽しみです。これから定期的にクラス会、同期会がやっていけたらいいなと思っています。

第十五期生の近況報告

十五期 島村さゆり（旧姓勝合）

昨年12月、連絡のとれた方達を募った形で初めて、少人数の同期会を行いました。

尾山台の「養老の瀧」を会場に、集合は駅の改札口にしました。面白いことに、集まったものの、皆それぞれ昔の面影はあっても名前が思い出せなかったりで、全く子供のまま中年になってしまった人もしばしば、すごく変わってしまい、ひょっとして「誰々さんですか」と声を掛けたりでした。

25、26年ぶりの再会の方もいて、懐かしいやら、何から話してよいやら、とまどった改札口での一コマでした。会場には、全部で15名近く集まり、それぞれの近況報告をしながら鍋を囲み、お酒を飲みながら歓談が続きました。小学校時代に花が咲き、閉店時間にもなって、二次会に行った方も多くありま

した。

幼い子供さんのお母さんは実家に預けたり、もう大きい子供さんのお母さんもういたり、色々でしたが、よくこんな方にも連絡がとれたと思う方も、来て下さり盛りあがった一晩でした。皆さんと別れると、又いつもの生活に戻るのですが、20年以上の空白の時間を、まるでタイムマシンに乗って未来へ送り込まれたような錯覚を感じながら、帰宅しました。

皆それぞれ、言い尽くせない話や想い出を残しながら幕を閉じ、次回は、参加者が必ず、もう一人を連れて来て集まることにしようと思われました。

15期の皆さん、次回は疎遠になっている方々も誘って、又、お会いしましょう。

三十九期生第三回クラス会

三十九期 今井 歩

平成6年3月13日の日曜日の午後、学校に集まり、旧一組のクラス会を一年ぶりに開きました。前回よりも多い25名の参加があり、石塚先生を囲んで久しぶりに楽しいひとときを過ごすことができました。

次回は、一、二組合同の同期会も開きたいとも思います。これから、ぜひ毎年続けられるように願っています。

四十期の同期会を開いて

四十期 土屋 智恵子

「みんなに会いたいな。」と思ったのは、卒業して半年以上たった11月の初めてでした。

お世話になった先生方や離れてしまった友達に会う度に、その思いはどんどん大きくなりました。そしてクラス会を開きたいという仲良しの友達が集まり、玉田先生にお話しして日時が決まり、12月12日、学校に集まって2クラス合同の同期会を、みなさんの協力の末、開くことができました。

懐かしい顔に会う度、色々な思い出が頭によみがえってきました。楽しく話した後、よくみんなで行ったバスケットボールを体育館でしたり、とても楽しい時間を過ごしました。

最後には、皆が又、同期会を開こうと言ってくれました。これが何十年経ち、皆、しわくちやの顔になっても変らずに、こうしてみんなと楽しい時間を持ちたいと思います。



先生・職員の方々からの

メッセージ

① 九品仏小学校で一番の思い出

② 近況

③ 教え子・卒業生への一言メッセージ

(敬称略)

鈴木 衆 現職

① 子供達との思い出は、本当にたくさんあり、どれが一番と言えないのですが、強いて言えば、6年生の運動会で「みかぐら」が立派に出来たことです。私の失敗にもめげず、がんばってくれた子供達に拍手を送りたいと思います。

② 卒業生に負けないくらい楽しい学年にしようと、がんばっています。今年は少しのんびりと自分のやりたい事をやろうと思っています。

③ これからの生活は、本当に自分の意志と知恵をもって創り上げていかななくてはなりません。とにかく幅広くたくさんのかを学んで下さい。それは決して学校の中だけではないと思います。そして自分を大きくしていった下さい。

青木 芳恵 現職

① どれが一番の思い出ということはありませんが、みなさんを送り出した卒業式。

② 体を動かすことが好きなので、ダンスを少し習い始めました。九品仏小学校で、みんなの後輩と楽しく過ごしています。

③ 笑顔を忘れず、思いやりを忘れず、がんばってください。

竹中 みつる S 27 39

① 昭和27年に生まれた九品仏小学校は、校庭の隅に筍がニョキニョキ出てきたり、清水が湧き出していました。木の香のする新しい教室の床をぬか袋で一生懸命みがきましたね。又、二階の教室を壁をはずした広い部室での学芸会の時に、お母さん方が熱心に演じて下さった「はだかの王様」にみんなで拍手を送ったシーンが、ついこの間のように思われます。

② 退職したら、まず英語の勉強をして外国の方に日本語を教えて、お役に立ちたい：：というのが私の夢でした。現在は二つのグループに籍をおき、忙しいですが毎日楽しくすごしています。その一つは「日本中近東アフリカ婦人会」です。在日外交官夫人方が日本の生活に早く慣れ、又、良い思い出を持って帰国される様、手助けしたり、バザーの収益金をアラブやアフリカの国へ寄付しています。二つ目は外務省の外郭団体の「財団法人世界平和協会」です。

駐日各国大使などの賓客をお招きして講演して頂き、国際親善に努めています。

③ 皆さんお元気のことと思います。

お仕事に家庭生活にと頑張っている様子を伺うことが出来ません。皆さんの顔が目の前に次々と浮んでまいります。仲々お会いすることは出来ません。どうぞお身体に十分気をつけられて、ご活躍されますようお祈り致しております。

原田 實也 S 27→38

① 昭和27年、島根県から上京。高倍率の教員試験を奇跡的に突破して九品仏小学校教諭の辞令を手にしました。校庭校舎はまだ影も形もなく、初出勤は、隣りの八幡小学校でした。初めて担任した2年3組(4期生)との卒業までの5年間の人生での一番の想い出で、当時の一こま一こまが脳裏に焼きついて離れません。

校内球技大会では、男子の野球が5年の春秋と6年の春と3連覇(秋は5年生に負けてしまった)女子はドッジボールでした。4連覇を達成したことは、特に忘れ難い思い出です。

② 定年退職後の現在も、囑託として小学校の空気を吸い、子供達の歓声を聞きながら、学校給食を食べています。おかげ様で健康にだけは恵まれ、テニス・スキー・ゴルフなど少しづつ楽しんでいきます。

③ 文教地区世田谷の教員になったものの、

戦中戦後の混乱期に教育を受け、実力も何もない田舎青年でしたから、もう居直ってやっていくしかありませんでした。そんな私を暖かく受けとめ支援して下さいた父母の皆様のご恩は忘れることができません。

4期と9期のクラスは50名、7期は60名のすし詰め学級でした。一人ひとりに届くようなことは何一つできませんでしたが粒ぞろいの皆さんに助けられ、大過なく過ごせたことは幸せでした。平成4年3月に退職しましたが、4期9期のクラスの皆さん多数のご出席を頂き、東急ゴールデンホールに於いて還暦の祝いと称して盛大な合同クラス会を開いて頂きました。当日は、ただ感激あるのみで歳と共にゆるくなる涙腺から涙が溢れました。その後、何のお礼も出来ず過ぎていますが、幹事の皆さんをはじめ、ご出席頂いた方々、記念品をお寄せ下さった方々に、深くお礼を申し上げます。

藤田 統敏 S 59→62 第十代教頭

① 会報ありがとうございます。富田会長さんのご指導を頂きながら、私も同窓会発足時に参加できましたことをうれしく思っております。

水泳の時期になるとプールにカモが来て汚され晴天の日なのに中止せざるを得なくなることがありました。カモさんに心よく退散願えなく子供達に叱られました。

② 瀬戸内海の島(大島)生活3年目です。果樹を相手の仕事を少々しておりますが、果樹の心を理解できず失敗ばかりです。

地域の人々に教えて頂きながら、努力を続けていきたいと思っています。力仕事も多く、運動不足の心配はいろいろなことが取り柄です。

③ カモが来て水泳ができなくなった時にでも子供達は「カモがプールで気持ちよく遊んでいるんだから」と言って納得してくれました。そんなやさしさのある心をいつまでも忘れないでほしいと思っています。

小野 玲子 S 56→63

① 毎日、学校へ通う道すがら、又、家庭訪問の時など、四季折々の木々や花々が目を楽ませてくれたことです。丁寧に手入れされた草木のように、九品仏に住む人々の暖かさが思い出されます。忘れられない6年間です。

② 自宅から車で15分という稲城第八小学校に移って、はや6年になります。九品仏小学校の時に生れた末っ子も、6年生になります。

③ 言った方がいいなと思う事は言いたいと思います。それから、人との出会いを大切にして下さい。

市川 幸男 S 46→58

① 大泥棒のカンダタが再び地獄の底に落ち

ていく……芥川竜之介の作品「クモの糸」の学習を通して「人間のあさましき」を教え込もうとした私に、「先生だって、いよいよの時は、他人より自分を大事にすると思います。私だったらきつとカンダタのようにしたと思います。人間って、そうではないかしら……」と逆襲し、みんなで話し合い問題を追求していくことの出来た九品仏の子供達。あの火花を散らすような授業、懐かしいです。

② 子供達とは、いつまでたっても縁が切れません。週に3、4日、杉並の浜田山駅前のビルの一隅で寺小屋を開いています。とても楽しいです。

③ 君たちには、未来があります。いつも健康で、時には厳しく、時にはのんびりと歩まれるのが、いいようです。ご活躍のほどを祈っております。

坂本 佳子 S61/H5 図工科担当

① 素直で明るい子供達といろいろな点で恵まれた環境にある九品仏小学校で、楽しい7年間を過ごせたことは幸せでした。

② 転任して早一年が過ぎようとしています。やっと新しい学校にも慣れ、毎日を忙しく送っております。

③ どんな時でも希望を捨てず、地道に努力することを忘れないでほしいと思います。

収 入

(単位: 円)

項 目	金 額	摘 要
前 期 よ り 繰 越 4 1 期 生 入 会 金 費 息 維 持 会	1,272,457 65,000 660,450 7,099	65名
合 計	2,005,006	

支 出

項 目	金 額	摘 要
通 信 費 消 耗 品 費 交 通 費 印 刷 費 備 品 費 会 議 費 総 会 費 渉 会 費 書 籍 費	228,262 53,082 2,080 86,193 29,281 7,250 32,812 21,866 6,190	会報送付切手代他 各期名簿用紙代他 会報他
小 計	467,016	
次 期 繰 越	1,537,990	
合 計	2,005,006	

次期繰越金内訳 とみん銀行預金 174,738
 郵便貯金 1,363,252

平成5年度会計収支決算書の監査報告を実施したところ、適正かつ正確であることを認めます。

平成6年4月18日

同窓会会計監査 福 井 郁 子 ㊞
 “ 田 中 雅 子 ㊞

平成5年度 同窓会収支明細

※維持会費納入のお願い

会運営を円滑にするため、是非ともよろしくお願い申し上げます。

一、維持会費 年額一〇一〇〇〇円

(但し二十才未満会員は免除可)

規約上の原則は上記の通りですが、二〇以上の納入も、又、未成年会員の納入も、可能な範囲でよろしく願います。

二、特別寄付 年額 随意

「同窓会」活動資金の充実のために維持会費の上乗せとしては非協力下さい。

三、納入方法

・振込先 九品仏小学校同窓会 口座

郵便振替口座 東京〇一22010

(振替用紙裏面の通信欄に卒業年度又は期別を記入して下さい)

※お手伝いして下さい！

同窓会では会報の発送のお手伝いをして下さる方を募集しています。

五月の土曜日の午後、二〜三時間小学校に集まってワイワイ言いながら作業をしています。お気軽にご参加下さい。

また、名簿の整備、会報の編集等のお手伝いをして頂く幹事の募集もしています。

お問い合わせは左記までお気軽に！

富田 浩司 ☎370318030

佐原 學 ☎370114696

宮本 忠 ☎370113276

※平成六年度常任幹事一覧

役職	期別	氏名	役職	期別	氏名
会長	1	富田 浩	〃	11	河田 順
副会長	2	佐原 本	(新任)	14	荒山 祥
〃	3	宮本 洋	〃	15	崎村 英
計	1	新外 川	(新任)	15	悦直 悦
〃	13	内川 剛	〃	21	嘉直 悦
幹事	1	走中 子	(新任)	23	嘉直 悦
〃	1	根本 子	(新任)	32	村中 子
〃	1	三野 美	会計監査	1	福井 子
〃	1	永井 祐	〃	1	確上 子
(新任)	5	外山 敏	名誉会長	校長	金子 武
〃	7	水越 真	副会長	教頭	山子 貴
(新任)	8	金城 孝	〃	教諭	美昭
〃	9	外川 信	顧問	教諭	金子 昭
〃	10	外川 広			

※先生・職員の異動 平成六年四月

退職

事務主査 大塚百合子さん (定年退職)

転出

佐藤千恵子先生 品川区原小へ

警備主事 前野重之さん 東玉川小へ

転入

曾田千津子先生 大田区女塚小より

事務主査 永野雄司さん 尾山台小より

計報

・大久保 孝先生 (平成六年三月)

(S27〜30 初代教頭)

・嶋原 宜郎先生 (平成六年一月)

(S50〜60)

・小泉 道子先生 (平成五年十二月)

(S54〜60)

※編集後記

会報に寄稿下さったたくさんの方にお礼申し上げます。今号の出来映えはいかがでしたでしょうか？ 会報に対するご意見、ご希望がありましたら、お気軽にお便りをお寄せ下さい。(広報担当一同)